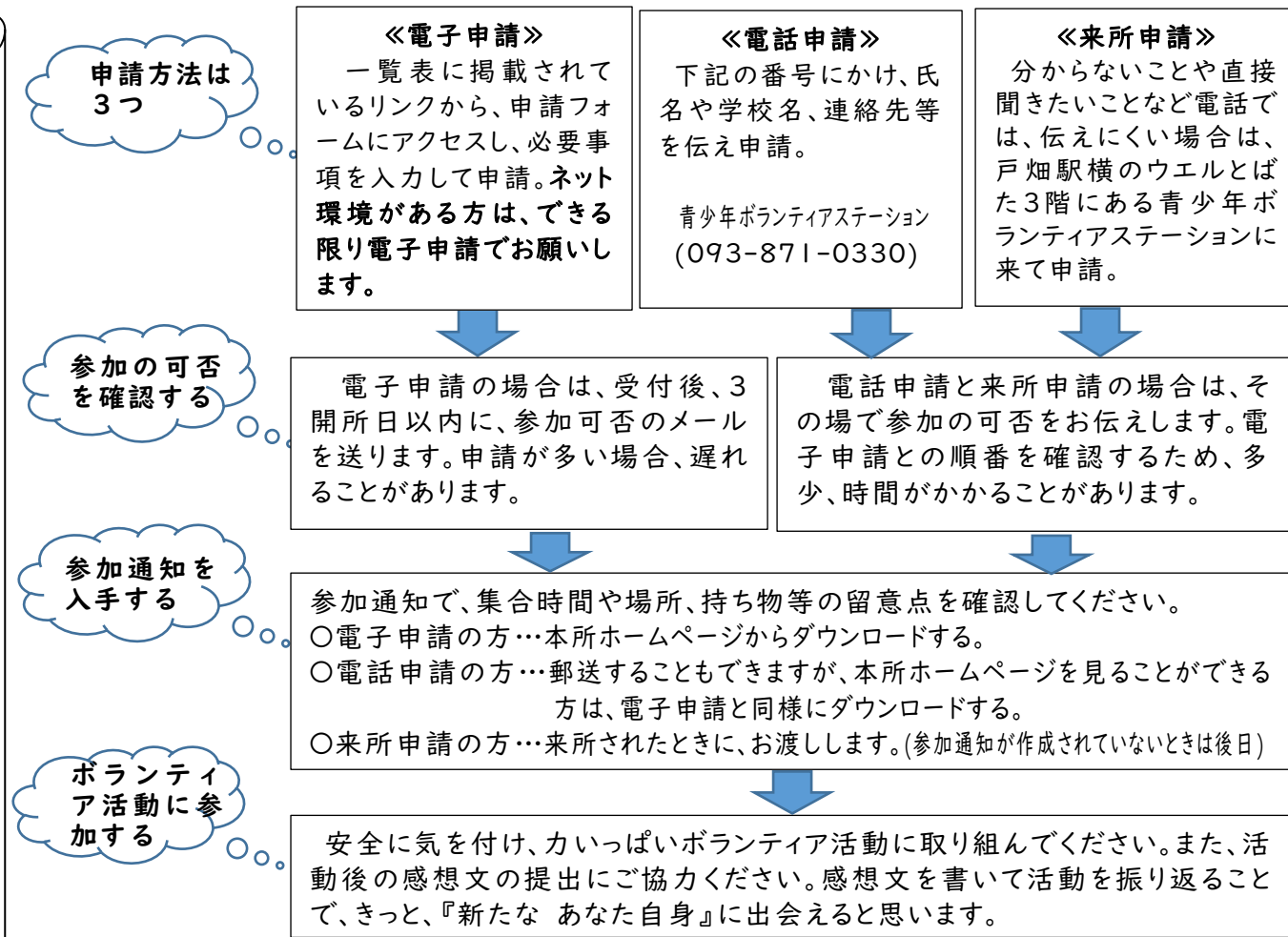
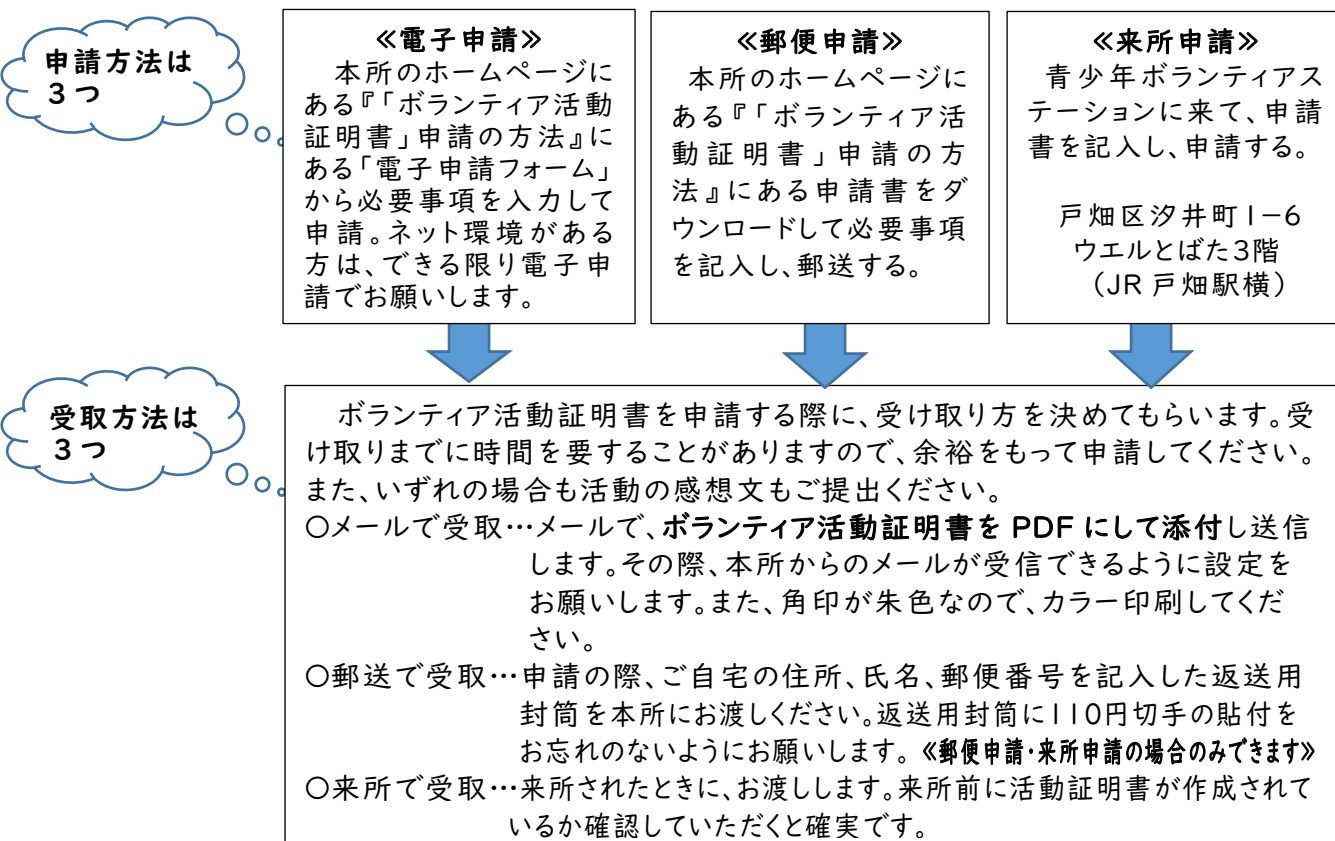


☆ ボランティア活動をするまでの流れ ☆



☆ ボランティア活動証明書を受け取るまでの流れ ☆



青少年のボランティアが、北九州市の元気をつくります！

ボラ☆ステ No.66 だより



タイケン 駅長

☆青少年ボランティアステーション☆

現在の自分

輝く未来の自分へ

令和7年3月1日発行
北九州市子ども家庭局こども若者育成課
青少年ボランティアステーション
〒804-0067
北九州市戸畑区汐井町1番6号
ウエルとばた3階
TEL:093-871-0330
FAX:093-871-0370
【メールアドレス】
youth_volunteer_station
@city.kitakyushu.lg.jp

「新たな あなた自身へ」

どのようなボランティア活動においても、「あなた」の中で何かが起こります。ボランティア活動に参加した「あなた」自身が、活動を通して新しい人間関係をつくる、体験することでしか学べない知識を吸収する、新たな考えや気持ちが生まれるなど、それまでとは違う「新たな あなた」に成長していくのではないのでしょうか。下の感想文（一部抜粋）は、今年度実施した「山田の森ぐらし」という活動に参加したボランティア活動者のものです。それぞれがどのような感想をもったのか、読んでみてください。

小さな子ども達と触れ合い、周りのボランティアの方々が優しくフレンドリーに接していただき、とても充実したボランティア活動だったと思いました。仲良くなる機会のない年齢層の方と仲良くなれて、人との接し方を学べたので、今回学んだ接し方などを活かしていきたいと思いました。

今回初めてボランティアに参加しました。これまで、ボランティアは「人のために行うもの」や「誰かに貢献する活動」だと考えていました。しかし、実際に参加してみて自分自身も楽しみながらイベントに関われることが、ボランティアの魅力だと感じました。今回の経験を通じて、ボランティアは、ただ誰かに「貢献する」ものだけではなく「一緒に楽しみ、学ぶ」ものだという考え方に変わりました。

人間関係

ボランティアへの考え方

行動力

『新たな あなた自身へ』

最初はただ暑すぎてテント張りだけでも、疲れてしまいました。それでも、隊長の声掛けや大学生の方々、スタッフの皆さんがすごく優しく、子ども達に楽しんでもらうために、暑い中でもたくさん働いていて本当にすごいと思いました。自分もそれを見て頑張ろうと思え、実際に行動してみると暑いことを気にしなくなるほど楽しかったです。ここで学んだ人とのつながりの大切さや行動力の必要性をこれから活かしていきたいです。

このように同じボランティア活動であっても、そこから得るもの、感じることは、参加した皆さんによって様々です。人間関係について思いを寄せたボランティア活動者。ボランティアに対する考え方が変わったボランティア活動者。行動力の必要性に気づいたボランティア活動者。

来月から、新年度のボランティア活動が始まります。申し込んだことがなくどうしようかと、迷っているあなたへ。思い切って、体験してみませんか。そして、新たな自分に出会ってみませんか。



ボランティア活動の感想



9月から2月までのボランティア活動の感想（一部抜粋）です。体験したからこそ感じられて出てきた言葉ですので、お読み下さい。紙面の都合で全ての活動の感想を掲載できないことをご了承ください。

《定期的に行われているボランティア活動》

プレイルーム ～小倉北区 北九州市障害者スポーツセンター アレアス

○ 集合場所に着いた時は、知らない人ばかりで不安や緊張が大きかったです。しかし、活動中少しずつ自分から行動するようになると、周りの人も協力してくれて何をするにも積極性が大切だということを改めて実感しました。今回は障がいをもつ子ども達が参加すると知り、自分が上手に関われるか不安に思っていました。けれど、始まってみると子ども達からも関わろうとしてくれていることが伝わってきて、見習おうと強く思いました。私の行動で子ども達が笑顔になってくれたことが、一番嬉しかったです。

【明治学園中学校 2年】



平成竹取伝説 ～若松区 ひびきの南公園

○ 自分の手で環境保全のために竹を伐採することができたので、とてもよい経験になりました。竹についての知識を得ることができたので良かったです。また、このボランティアに携わる多くの方とお話することができ、今まで知らなかったことや今回のボランティアの意義など様々なことを学びました。

【東筑高校 3年】



われら海岸探偵団 ～若松区 若松北海岸

○ 細かなプラスチックや発泡スチロール、それから大の男が5、6人でかかっても重いような大きな網のかたまり、蛍光灯、よく分からないラジオのようなゴミまで、大きいものから小さなものまでたくさんあった。中でも一番大変だったのは、途方もないような細かなプラスチックゴミがたっくさんありすぎて、大きいゴミよりも拾うのが大変だった。それから木の間に入り込んで取れないものや中国語のようなものが書かれたゴミもあった。とても遠くから日本にゴミが流れ着いているとテレビで知っていたけれど、自分で体感できてとても良い機会となった。そして、地味で大変だけど楽しかった。

【永犬丸中学校2年】



山田の森ぐらし ～小倉北区 山田緑地

○ 今回のボランティア活動を通して、幅広い年代の方たちとの交流ができてとても良い経験になりました。天候が悪い中だったので楽しめるか不安でしたが、子ども達がニコニコと笑顔で餅をついたり、食べたりしている姿を見てやってよかったなと思いました。子ども達と自然とふれあいながら餅つき体験ができて良かったです。

【小倉東高校2年】

○ 自然体験教室における参加者の活動補助を行い、自然に触れ合う機会が減ってきている中で、子ども達とこのような活動を行えたことは、いい経験になりました。



生物のすみか守り隊 ～若松区 響灘ビオトープ

○ セイタカアワダチソウや葛のことを詳しく知れて、触れることができ、とても貴重な体験ができて良かった。今回のボランティアで学べたことを友人に教える機会があれば教えようと思った。セイタカアワダチソウを使って、秋や冬にリーフを作る体験があるので、機会があれば参加しようと思った。

【大原ビジネス公務員専門学校 1年】



曲里松並木清掃 ～八幡西区 岸の浦

○ 私は、高校生になっても定期的に色々なボランティア活動参加していきたいと思いました。なぜなら清掃をしていて、どんどんきれいになっていくことにとても達成感を感じたからです。ボランティア活動することで、環境への考え方やコミュニケーション能力など様々な能力を身につけられることが、ボランティア活動をやるにあたっての魅力だったり、やりがいだったりではないかと思いました。

【霧丘中学校 3年】

○ 松並木を綺麗に清掃することができて、達成感を得られました。清掃が終わったあとに、松並木を歩くと心まで晴れやかな気持ちになることができました。また、参加して松並木を綺麗にしたいと思いました。

【福岡県立大学 1年】



《イベント運営補助等のボランティア活動》

障がいっ子集合 みんなの運動会

～ 9月21日(土) 小倉北区 北九州市障害者スポーツセンター アレアス ～
○ 初めてのボランティアだったのですが、少し緊張していたのですが、私が物を運んでいると手伝ってくれた子がいたり、言葉はなくてもハイタッチなどボディランゲージを通して子ども達と感情を共有したりすることができたのが、とても嬉しかったです。一緒にボランティアをしたみんなともすぐに打ち解けることができ、みんなで協力しながら子ども達を笑顔にするお手伝いができて良かったです。

【東筑高校 3年】



北九州港開港記念イベント

～ 10月26,27日 門司区 門司港駅周辺 ～
○ 普段関わることのない世代の方たちと交流することができて、とても良い経験になりました。初対面の人と臆することなくコミュニケーションをとることの大切さに改めて気づくことができました。【小倉西高校 2年】
○ 今まで海の仕事とか全然知らなかったけど、今回のボランティアに参加したことで、たくさんの仕事のことを知れたので良かった。今、将来の夢を決めている時期なので活かしていきたい。【九州国際大学付属高校 2年】

まつり起業祭八幡 クリーンアップ清掃

～ 11月9,10日 八幡東区 大谷球場周辺 ～
○ 祭りには、いくつかゴミ捨て場があるのでゴミはあまり落ちていないと思っていましたが、実際にボランティア活動をしてみて、ゴミはゴミ箱の有無に関係なく多く存在していることが分かりました。普段している掃除ですが、ボランティアのおかげで掃除の大切さを良く感じる事ができ、また、ゴミを拾っていく中で気持ち的にもとてもすがすがしく、良い経験ができたと思います。

【八幡高校 2年】



小学生チャレンジ駅伝

～ 12月14日(土) 小倉南区 JRA 小倉競馬場 ～
○ 初めてのボランティアだったのですが、とても有意義な経験ができました。特に印象深かった仕事は、走っている小学生を案内しながらみんなで応援したことです。このようなイベントで、私は今まで応援してもらい元気づけられる側だったので、応援する側になることはとても良い経験になりました。頑張りを側で見ていたのもあり、メダルを授与されて喜んでいる小学生を見たときは、温かい気持ちになりました。

【小倉高校 1年】



二十歳の記念式典

～ 1月12日(日) 小倉北区 西日本総合展示場 ～
○ 今回の活動は、私の兄弟が成人式に参加するため、私も何らかの形で参加したいと思い、この活動に応募しました。この活動で、20歳を迎えた方に「おめでとうございます」と挨拶をするので、嬉しそうに笑う顔がとても印象的で、このようなお祝いの席にボランティアという形で参加できてよかったと思いました。

【八幡高校 2年】



小倉南区こどもまつり

～ 9月28日(土) 小倉南区 JRA 小倉競馬場 ～
○ 今回のボランティア活動は、お客さんを自分が担当しているブースに呼び込むことだった。最初は恥ずかしくてあまりできなかったが、だんだん慣れてきた。将来、営業の仕事に就いた時に役に立ちそうだった。【東筑紫学園高校 1年】
○ 自分にできることを探すことが難しく、注意深く周りを見る大切さを感じました。今後は、何事にも周りを注意深く観察し、社会の一員として行動していこうと考えました。

【小倉商業高校 2年】



ニュースポーツ体験

～ 10月26日(土) 戸畑区 ウエルとばた ～
○ モルック体験をさせていただきました。私の学校では、レクリエーションスポーツ大会が行われており、何度か体験したことがありました。50点の目標に向かって達成するとハイタッチや応援する姿がありました。また、レクリエーションは、障がいの方や年齢も関係なくできて素晴らしスポーツだと感じます。私は、介護職を目指しているので、またできる機会があれば、違うレクリエーションも行ってみたいと思いました。【東筑紫短期大学 1年】

関門海峡キャンドルナイト

～ 11月15-17日 門司区 門司港レトロ親水広場 ～
○ 活動内容は決して楽ではなかった。けれど、完成後の達成感は大変さを忘れるくらい綺麗で嬉しかった。お客さんの顔を見る度に何度も感動した。本当にきつかったけど、何倍も何倍も「活動して良かった。」の方が強かった。

【西南女学院大学 1年】

○ 地元でのイベントだったので、より一層やる気を出して活動することができた。



サンタが夜宮に降りてくる

～ 12月15日(日) 戸畑区 夜宮青少年センター ～
○ 普段小学生の子と一日中コミュニケーションを取り合うという機会がなく、とても新鮮でした。最初はどうやって声かけしたらいいのかなど、わからないことがたくさんあったけれど、やっていくうちに同じ班の子たち皆に名前を覚えてもらえてとても嬉しかったです。将来子どもと関わる仕事についてみたいです。

【明治学園高校 2年】



Vリーグ カノアラウレアーズ福岡

～ 2月1,2日 八幡東区 総合体育館 ～
○ 今回、初めてボランティア活動に参加して、大会運営の大変さを感じました。いつもは、観客側だけど、今回チケットの確認をして、応援に来た方々が楽しく観れるのは、多くの方々のおかげだと思いました。今後、今回の体験を活かして、学校行事の開催などを効率よく行えるようにしようと思いました。

【門司学園高校 2年】



★その他に実施されたボランティア活動(9月～2月)★

- 【9月】・北九州フェニックス ・小倉城竹あかり ・まつりみなみ ・能登半島地震チャリティーコンサート ・絵本カーニバル ・北九州からあげ王座決定戦 ・わくわくサイエンスフェスタ2024
- 【10月】・小倉城竹あかり ・ボルクバレット北九州 ・藍島清掃団 ・若松市民公園清掃 ・ビオトープ周年事業 ・多世代交流「未来カフェ」 ・ハートフルコンサート ・秋の山田の森フェスタ
- 【11月】・小倉城竹あかり ・藍島清掃団 ・エコライフステージ ・黒崎こども商店街 ・黒崎宿場夜市 ・青春座「西郷礼」
- 【12月】・ボルクバレット北九州 ・ヤングサンタ ・障がい者ボウリング大会 ・北九州ふるさとかるた大会
- 【1月】・ボルクバレット北九州 ・Fリーグ ファイナルステージ北九州ラウンド
- 【2月】・フライングディスク記録会 ・大里赤煉瓦食市